前回4月27日の例会記録

出席の状況

会員数 55名(内出席免除 3名) 出席者数 46名 欠席者数 9名

出席率 85.19% 前々回訂正 90.74%

欠席者 相原, 加戸, 菊井, 木本, 橘高, 小橋, 末吉, 竹本, (平野)

ビジター

国際ロータリー第2690地区 第9グループガバナー補佐 駒澤 勝 様(備前RC)



S.A.A.



クラブコンペで久し振りに優勝できました。 又、予想も当り最高の一日でしたのでス マイルします。ありがとうございました。



山本会員

せていただきました。同好会のみなさま ありがとうございました。

初めてのゴルフ同好会コンペ、楽しくさ

以上,2件 7,000円(累計 959,000円)

会長報告 会長小松忠 人間は自分の話を真剣に聞いて存在を認めてくれる人に好意をもちます。心理学でいうこのプ

ラスのストローク(信頼する、任せる、ほめる、励ますなどの温かい心の触れ合い)を受けると人は 幸福感に満たされ、生きている喜びを感じます。特に人の上に立つ人は、相手がその能力を発揮 できる環境を創り出すために、相手の話をよく聞いてプラスのストロークを与えることが大切です。



幹事報告

利

- (1)5月のロータリーレートは1ドル=118円です。
- ②岡山西南RCより、5月22日の例会スタイル変更についてのお知らせがありましたので、回覧致します。
- ③6月14日開催の6RC合同ボーリング大会の最終案内を配付しておりますので、ご参加よろしく お願い致します。



④第3回のIDMを5月25日(月)18:30より開催します。新入会員の方、並びに諸先輩方の多数の出席をお待ちしております。

例会プログラム

地区研修・協議会の報告

堀 川 辰 也 次期会長

先週19日(日)の「地区研修・協議会」に出席しましたので、その報告をします。先月の「PETSの報告」とあまり変 わりませんので、簡単にお話しします。

<mark>まず、お名前を覚えて頂きたいので、改めて申し上げます。次期のRI会長は、スリランカのラビンドラン氏です。R</mark> 『テーマは、「Be a gift to the world 世界へのプレゼントになろう」です。地区のガバナーは、岡山南RCの佐藤 <mark>芳郎氏(</mark>公認会計士)です。地区のスローガンは「あいことばはEnjoy Rotary」、ロータリーをしっかり楽しむこと「



が大事です、ということを改めて強調されていました。また、地区目標は「PETSの報告」でお話したとおり、①会長賞チャレンジ ②ロー <mark>タリー財団への寄付 ③米山記念奨学会への寄付 ④ロータリーの公共イメージ向上 ⑤国際大会参加(ソウル 来年5/28~</mark> 6/1)の5つです。研修会の最後にガバナーは、「記憶に残る良いロータリー年度にしましょう」と提言されました。

それから全体会議の中で話が出たのですが、地区補助金事業を6年連続で実施しているのは、当クラブのほかは1クラブだけだ そうです。継続するのも大変ですが、次年度も頑張ってやっていきたいと思います。

◎職業奉仕委員会

次期職業奉仕委員長 氏 房 信

- 1. 過去2~3年における他クラブの職業奉仕活動の内容の報告
- ○月1回、例会場で「四つのテスト」の唱和及び歌を歌うことで高い倫理観を保ち、自らの行動を価値あるものにする。
- ○年1回、会員企業の優良社員の表彰を行い、ロータリーの職業奉仕活動に対する理解を深めてもらう。
- ○年1回、会員企業の職場訪問、視察をして、他業種の仕事の理解をする。
- 以上三項目がほとんどのクラブで実践している内容です。
- 2. 2015-16年度あるいはそれ以降で計画されている職業奉仕の内容
 - ○他部門と連携して地域の名産、名勝、特色ある行事をPRする等の奉仕活動によってロータリーの広報に努める。
- ○会員の専門職(弁護士、税理士、医師、設計士等々)を生かして無料相談の奉仕活動を行う。
- ○その他は、1.の三項目をアレンジした内容が多数。
- [例]優良社員表彰の対象者を関連取引先、支援施設の社員に拡大。職場訪問が不可能な企業の場合、会員インタビューで会社を紹介。
- 3. 職業奉仕とは何か 職業奉仕としてなにをすべきか
 - ○会員企業の会社経営の大小に係らず、健全で末永く継続する事が大切で意義ある事である。



- ○企業の継続によって社員、家族、地域社会と共に職業奉仕を通じて世界が幸福になる活動をロータリアンとして実践していく 事に意義がある。
- 4. その他の奉仕活動について(事前アンケートにない項目)
 - ○クラブ内で、職業奉仕についての意見交換の機会を設けてはどうか。

◎社会奉仕委員会

次期社会奉仕委員長 槌 田 道 弘

社会奉仕部門は事前にアンケート調査がありました。

(アンケートの項目) ①過去2~3年における社会奉仕活動の内容

- ②地区補助金を活用した活動の内容
- ③来年度、あるいはそれ以降の計画及び活動内容

その結果をふまえて、クラブの活動内容とその評価を発表しました。

他クラブの過去2~3年の社会奉仕活動の内容は、

- ・南海トラフ沖地震を想定した防災訓練、防災意識の向上を目的とした講演会等の地域交流事業
- ・EM菌を使い小学校のプールの水質浄化を目的とした環境保全事業
- ・小学校へAED贈呈等の生活支援事業

等でした。

次に、他クラブの地区補助金を活用した活動は、野球、サッカー等のスポーツ事業が圧倒的に多く、変わっていると思った事業は、小学生を対象に『絆』をテーマにして標語の募集を行い、それを学校の先生等が審査をし、選ばれた標語を載せた日めくりカレンダーを作成、配付した事業でした。次に、他クラブの来年度の活動内容は、清掃活動、AEDの贈呈、スポーツ関連の事業が多くみられました。その他には、エコキャップの回収、使用済み割りばしの回収等がありました。最後に、当クラブの来年度の活動内容は、岡山理科大学附属高等学校インターアクトクラブとの社会奉仕活動を考えています。これは、高校生の意見を聞いて、それが反映できればと思っています。その他には、岡山駅前の青少年非行防止パトロール、地域の清掃活動を行おうと考えています。

◎国際奉仕委員会

次期国際奉仕委員長 大 饗 よし江

各RCの活動状況報告

1. 過去2~3年における国際奉仕活動の内容

《高梁RC》▽カンボジア長期支援

- ・学校2棟、ヘルスポスト(小規模診療所)1棟建設
- ・里親制度(2万円/人)で現在約100人を支援
- ・毎年訪問団を結成して現地訪問

※継続・維持が今後の課題 ※里子の同窓会を組織し、その中から新たな里親作りを検討中

2. 地区補助金を活用しての活動事例

《真庭RC》▽岡大の留学生と地域の小学生との交流・・2泊3日のホームステイ、懇親会等

《益田RC》▽市内小学校(3校)のプール清掃、EM菌(有用微生物群)投入

▽インターアクトと共同で投入後のEM菌の増殖活動

▽高津川浄化活動

《児島RC》▽バリ島にマングローブ植林費用を支援

▽他RCと共同でトルコの医療機関に器具購入費を援助

3. 2015-16年度及びそれ以降で計画している活動

《倉吉中央RC》▽不要なメガネをタイに寄付 ・リニューアル ・視力検査を行い、適切なものを提供

《米子RC》▽韓国で開催される世界大会へ参加の呼びかけ

《総社吉備路RC》▽創立30周年に当りカンボジア支援

- ・図書館建設、本を寄贈・・小学生(10~15名)を日本に迎え、短期ホームステイ
- · 里親制度支援
- 4. 海外クラブとの交流活動

《大田RC》▽台湾 CARCと交流 ▽ネパールのカトマンズ血液センター支援

《倉敷瀬戸内RC》▽姉妹クラブ:大田(テジョン)韓南RC ・韓国で開催される世界大会へ参加の呼びかけ 《笠岡RC》▽姉妹クラブ:タウランガRC(ニュージーランド) ▽交換語学研修生受け入れ

5. ロータリー財団への寄付

《鳥取RC》▽北欧に留学生を送る

《新見RC》▽ベネファクター

6. 米山記念奨学会

《松江東RC》▽米山ランチの実施 ▽絵本の贈呈

《岡山中央RC》▽寄付の依頼(5~7千円/人) ▽チャリティーバザーの収益金を寄付

7. その他

《隠岐西郷RC》▽少人数クラブ(20人)の役員のあり方、国際奉仕のあり方とは?

- ・ルールを決めて他クラブと共同で活動する
- ・ただし、財団事務所及びガバナー事務所両方に問い合わせを行う

《名称変更》▽WCS(世界社会奉仕)⇒DWCS(地区世界社会奉仕):国内外のコミュニティ支援 《当クラブ次年度の活動》

▽タイのチェンライ特殊養護学校に運動器具等を寄贈 ▽アカ族子供寮に幼鶏100羽、飼料等寄贈



◎青少年奉仕委員会

次期青少年奉仕委員長 小松原 降 代

64クラブ中62クラブが参加。事前アンケートを基に、当クラブを含め5クラブが発表した。

《大田RC》▽教員、PTAと協力し、小学校でペットボトルのキャップ回収

・収益をポリオ基金に寄付 ・協力小学校の拡大を検討

▽岡山学芸館高等学校インターアクトクラブと密な交流を実施

《米子東RC》▽中学校作文コンクール主催

- ・第13回テーマは「私が叶えたい夢」、応募者451名(前回532名、前々回742名、対象は約1,500名)
- ・会員が直筆原稿を審査、20名選出して本人の朗読により受賞者を決定
- ・校長会に応募の依頼を行うほか、会員が各中学に足を運んで依頼している

《岡山RC》▽県立岡山東商業高等学校の就職決定者80名を対象に、就職の心構えについて講話

5クラブの発表以外に、「少年院等から社会に復帰した青少年に対して援助が少ない。ロータリーの催しに参加する子は基本的 に前向きな子が多いが、そうでない子にも目を向けなければならないのではないか。」という提案があった。

その他には、当クラブが地区補助金事業を継続していることに対して、繰り返し賛辞があった。また、当クラブ主催のフォーラムの 参加者を各クラブから推薦いただくようお願いした。

クラブ情報

2014-15年度 国際ロータリー第2690地区 インターアクト地区協議会 / インターアクト委員長 日笠 常信

開催日時:2015年4月25日生15:30~、4月26日(日)9:00~ 開催場所:岡山市北区 サンピーチOKAYAMA

ホスト校:岡山県立興陽高等学校インターアクトクラブ

ホストロータリークラブ:岡山西南ロータリークラブ

参加 者:関西高等学校インターアクトクラブ他16校、米子東ロータリークラブ他15クラブ、

地区インターアクト委員他

(プログラム)

4月25日 15:30 本会議 第39回インターアクト地区大会について等

・本年度地区大会を、7月25日(土)26日(日)に倉敷市有城 山陽ハイツで開催する

・ホスト校、ホストロータリークラブは本協議会と同じ

4月26日 9:00 分科会 高校教師及びロータリー各分科会

10:00 本会議 分科会報告·協議

10:20 閉会

尚、提唱校岡山理科大学附属中学校・高等学校のインターアクトクラブの部員は前年度と同じ6名です。 また、顧問教諭はジェニファー・ニコル・ヘンリー先生(英語)と是沢晋哉先生(地歴・公民)です。

第257回 ゴルフ同好会コンペ

場所 岡山北ゴルフ倶楽部

日時 平成27年4月26日(日) AM7:14 INスタート 3 組 14人参加

順位

1/20-1 - 2/0-2/10/2						
RANK	NAME	OUT	IN	GROSS	HD	NET
優勝	原田会員	45	49	94	24	70
準優勝	仲田会員	53	58	111	36	75
第3位	柏野会員	58	56	114	36	78

当日は天気も良く暖かくもあり、最高のゴルフ日和でした。原田会員、優勝おめでとうございまし た。体調を崩されて病み上がりではありましたが、それをまったく感じさせないプレーで素晴らし かったです!今回、山本会員、橘高会員、家守会員に初参加していただきとても新鮮でした。ありが とうございました。今後も相互の交流を深めて行きましょう。





5月お祝い行事/

例会情報

本日のメニュー (5月11日(ミリオンダラーミール))

ビーフストロガノフ アスパラガスとグレープフルーツのサラダ デザート 次回のメニュー (5月18日)

出し巻玉子 サーモン柚庵焼 蓬麩田楽 蓮根酢取り 甘味 焼物八寸 猪口 (浅利旨煮) 二種盛り 妻一式 造 n 県産昔醤油 小鉢 肉の時雨煮 煎り胡麻

- 3 -

湯葉豆腐の揚げ出し 卸し生姜 焚 合 刻み葱 糸花鰹

御 飯 白御飯(岡山県産こしひかり) 香物 (三種) 赤出汁





